

## 歳出

令和4年度は「第二次上田市総合計画・後期まちづくり計画」の2年目となり、将来都市像を具体化するための施策展開を念頭に置き、「SDGs(持続可能な開発目標)」達成に向けた視点も踏まえつつ、引き続き、感染症への対応に総力を挙げて取り組みながら、アフターコロナを見据え、6つの重点分野に優先的に予算配分を行いました。

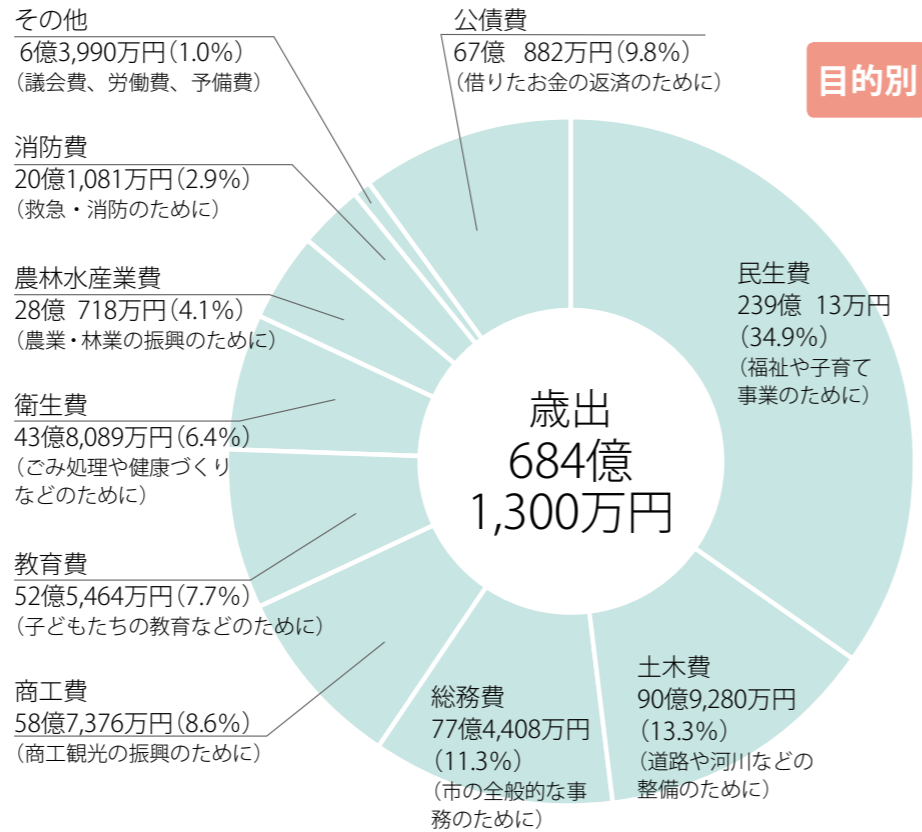
(重点分野ごとの特徴的な事業は次のページに掲載しています)

目的別では、前年度より民生費が8億8千万円余、教育費が3億4千万円余増えた一方で、総務費が11億円余、災害復旧費が全額の4億8千万円余減りました。

性質別では、前年度より扶助費が2億3千万円余、人件費が2億円余増えた一方で、災害復旧事業費が全額の4億8千万円余、補助費等が2億8千万円余減りました。

## 性質別

性質	令和4年度 予算額	構成比
義務的経費	人件費 126億 225万円	18.4%
	扶助費 119億2,539万円	17.4%
	公債費 67億 882万円	9.8%
投資的経費	普通建設 事業費 43億6,153万円	6.4%
その他経費	補助費等 126億2,291万円	18.5%
	物件費 80億9,697万円	11.8%
	貸付金 67億7,899万円	9.9%
	繰出金 43億1,657万円	6.3%
	その他 9億9,958万円	1.5%
合計	684億1,300万円	100.0%



## 特別会計 346億円

特別会計とは、特定の事業や資金などについて、その収支を明確にするために一般会計と分けて整理する会計です。

全体では、1.6%、5億3千万円余増えました。これは、後期高齢者医療事業で、長野県後期高齢者医療広域連合への保険料等負担金が増えたことが主な理由です。

なお、同和地区住宅新築資金等貸付事業は、令和3年度をもって廃止となりました。

### ◎令和4年度特別会計予算一覧

会計名	当初予算額	増減率(%)
土地取得事業	4億円	0
同和地区住宅新築資金等貸付事業	廃止	-
国民健康保険事業	147億 548万円	0.4
後期高齢者医療事業	24億2,981万円	13.3
介護保険事業	167億8,930万円	1.0
駐車場事業	1億1,013万円	4.2
武石診療所事業	1億5,927万円	41.0
特別会計 合計	345億9,399万円	1.6

## 企業会計 184億円

企業会計とは、料金や使用料などの収入によって運営される会計です。

全体では、3.0%、5億6千万円余減りました。これは、公共下水道事業で長寿命化事業などに要する経費が減ったことが主な理由です。

### ◎令和4年度企業会計予算一覧

会計名	当初予算額	増減率(%)
真田有線放送電話事業	5,316万円	△9.7
産婦人科病院事業	5億7,557万円	△4.2
水道事業	55億4,711万円	11.3
公共下水道事業	99億3,182万円	△10.3
農業集落排水事業	22億6,626万円	1.9
企業会計 合計	183億7,391万円	△3.0

## 一般会計 1.4%減の684億円

一般会計予算額は、市長選挙などにより、経常経費を中心とした骨格予算編成となったため、前年度と比較して1.4%、9億4,300万円減の684億1,300万円となりました。

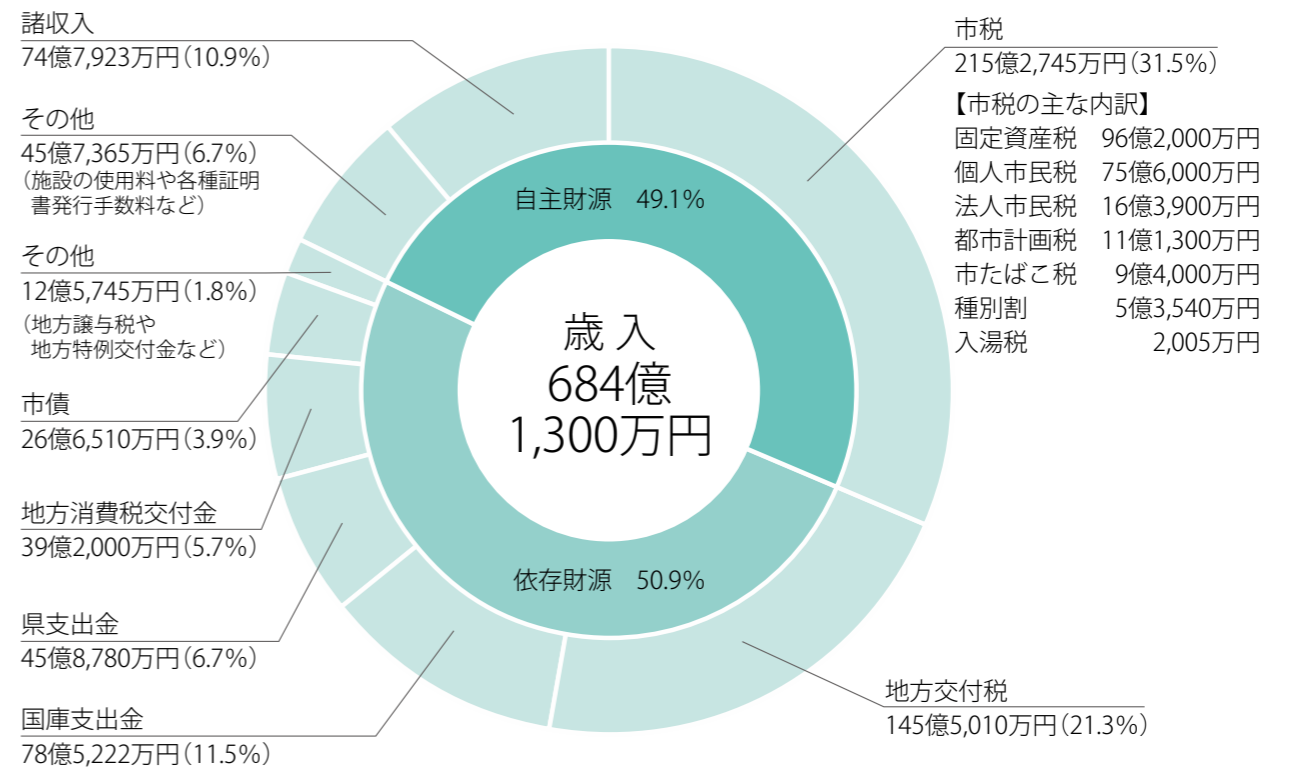
政策判断を要する新規事業は、原則補正予算対応となりますが、市庁舎改修・解体事業や上田古戦場公園テニスコート整備事業などの継続事業には、最大限配慮した予算編成としています。

## 歳入

市税は、給与収入の増加や企業業績の回復などにより個人・法人市民税の増収が見込まれるほか、新型コロナウイルス感染症対策に伴う軽減措置の終了や新増築家屋の増加などから固定資産税の増収を見込み、市税全体では前年度と比較して、9.3%、18億3千万円余増の215億2千万円余の予算計上としました。

地方交付税は、地方財政の目安となる地方財政計画において増額とされていることなどから、前年度と比較して2億円増の145億5千万円余としました。

市債は、前年度と比較して30億円余減の26億6千万円余としました。



**自主財源**：市税、使用料など市が自主的に得られる財源

**依存財源**：地方交付税、国・県支出金、市債など国や県の基準によって定められた額が交付される財源

## 市債現在高(見込み) ……1,096億円

学校や道路などの公共施設を整備するときに、市の借金にあたる市債の活用をしています。財政負担を複数の年度に分けることにより、計画的な財政運営を行うことができます。

### ◎市債の年度末現在高見込額

区分	令和4年度末	令和3年度末
一般会計	657億6,104万円	695億5,940万円
特別会計	1億6,394万円	1億7,671万円
企業会計	436億6,081万円	467億3,573万円
合計	1,095億8,579万円	1,164億7,184万円

## 基金現在高(見込み) ……216億円

災害など不測の事態や将来の大きな事業、借入金の返済などのために、市の貯金ともいえる基金を積み立てています。また、積み立てた基金を事業実施のために有効に活用しています。

### ◎基金の年度末現在高見込額

区分	令和4年度末	令和3年度末
財政調整基金	25億9,265万円	31億9,265万円
減債基金	41億8,435万円	47億8,328万円
特定目的基金	112億2,708万円	112億9,403万円
その他の基金	14億1,792万円	17億6,319万円
定額運用基金	22億 526万円	22億 526万円
合計	216億2,726万円	232億3,841万円

# 令和4年度当初予算

令和4年度当初予算が、市議会3月定例会で可決されましたのでお知らせします。  
◎表示単位未満を四捨五入しています。端数処理のため合計額は一致しないことがあります。